

### 3 費目別指数の動き

#### 3-1 食料

食料は124.5となり、前年に比べ6.8%の上昇となった。

上昇した項目で代表的なものは、穀類(19.0%)、果物(13.5%)、飲料(9.3%)であった。

生鮮食品では、生鮮果物(14.5%)及び生鮮野菜(2.6%)がいずれも上昇したことにより、生鮮食品全体では3.8%の上昇となった。

図7 食料指数の月別の動き

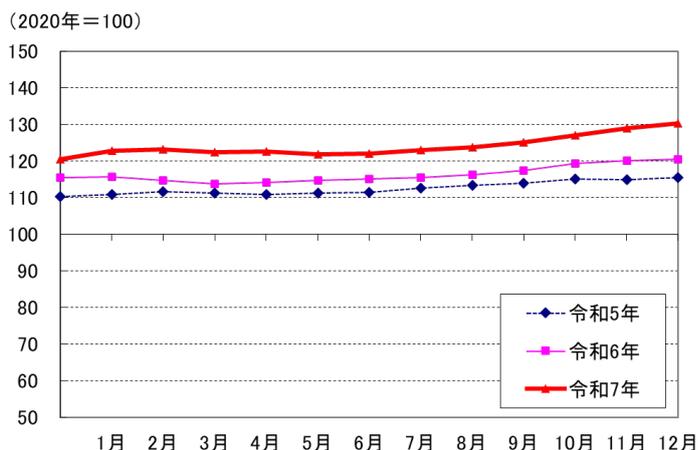


図8 生鮮食品指数の月別の動き

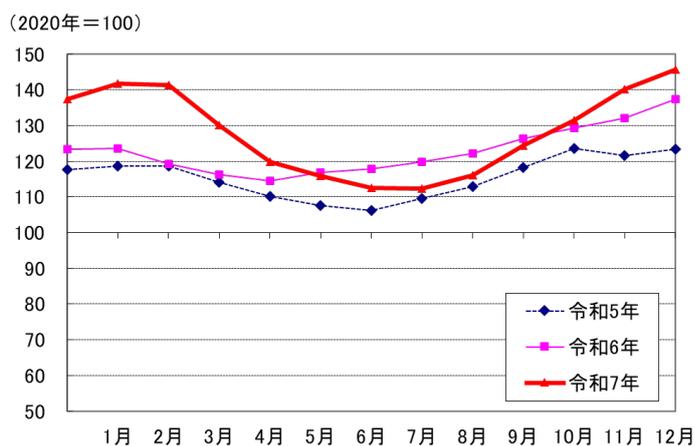


表4 食料の中分類別前年比の動き

中分類	5年	6年	7年
食料	7.1	3.3	6.8
穀類	5.9	6.1	19.0
魚介類	14.1	-1.6	-0.2
肉類	7.5	2.5	5.9
乳卵類	15.7	-1.6	7.9
野菜・海藻	5.5	12.4	4.7
果物	5.4	4.1	13.5
油脂・調味料	10.5	-0.2	1.6
菓子類	10.1	3.9	8.0
調理食品	6.5	2.3	6.8
飲料	5.0	4.5	9.3
酒類	6.1	0.4	3.9
外食	1.7	2.4	3.4
生鮮食品	9.4	6.5	3.8
生鮮魚介	17.8	-4.3	-2.6
生鮮野菜	5.5	17.4	2.6
生鮮果物	5.4	3.8	14.5

図9 生鮮魚介指数の月別の動き

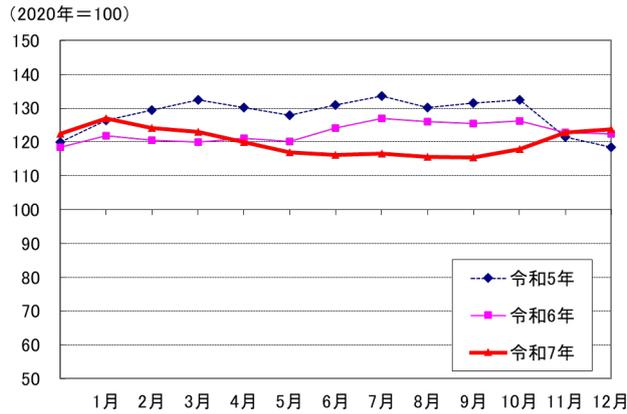


図10 生鮮野菜指数の月別の動き

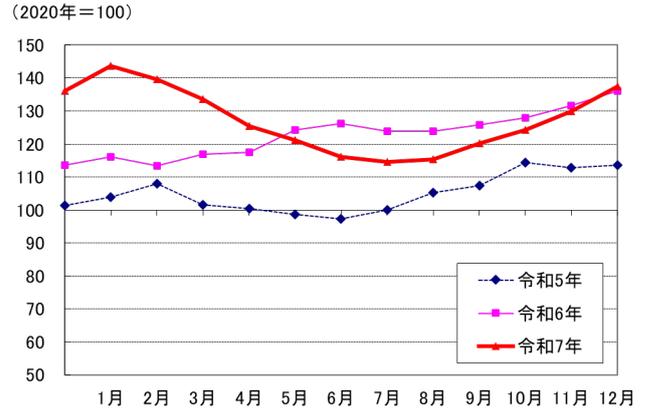
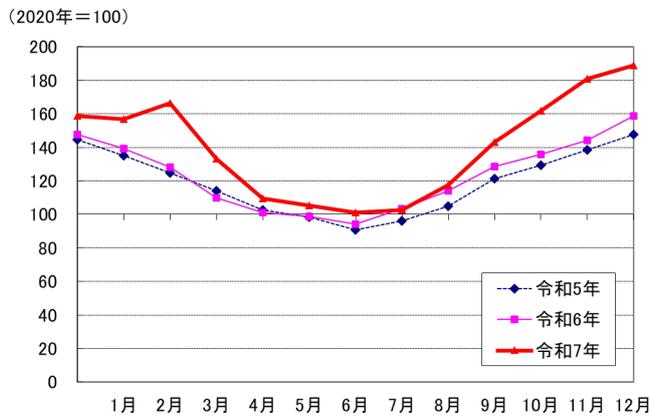


図11 生鮮果物指数の月別の動き



### 3-2 住居

住居は101.8となり、前年に比べ1.3%の上昇となった。

上昇した項目は、設備修繕・維持（2.1%）、家賃（1.1%）であった。

図12 住居指数の月別の動き

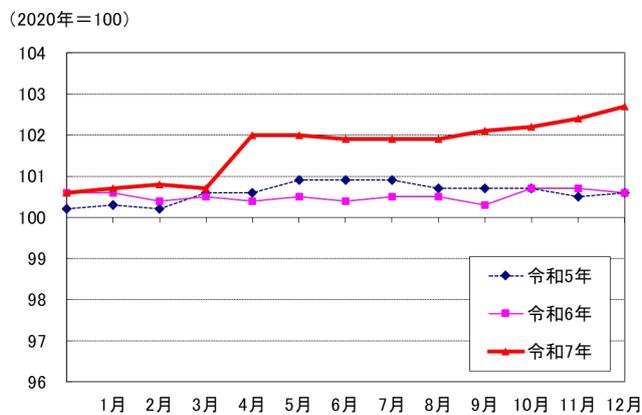


表5 住居の中分類別前年比の動き

中分類	（%）		
	5年	6年	7年
住居	1.2	-0.1	1.3
家賃	0.1	-0.6	1.1
設備修繕・維持	6.2	2.1	2.1
持家の帰属家賃を除く住居	4.1	1.1	1.6
持家の帰属家賃を除く家賃	0.3	-0.7	0.6

### 3-3 光熱・水道

光熱・水道は111.8となり、前年に比べ7.1%の上昇となった。

上昇した項目は、上下水道料(9.4%)、電気代(7.8%)、他の光熱(5.3%)、ガス代(2.5%)であった。

図13 光熱・水道指数の月別の動き

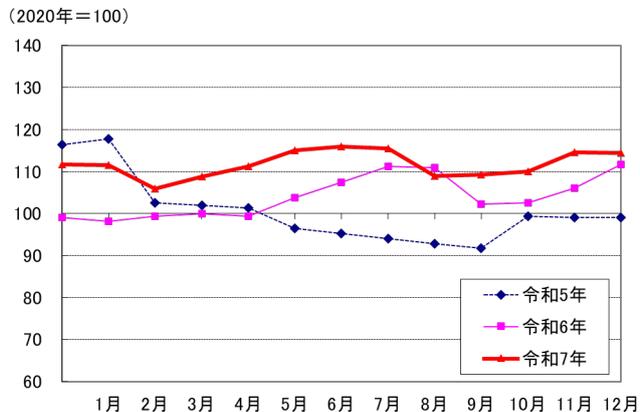


表6 光熱・水道の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	5年	6年	7年
光熱・水道	-10.7	5.1	7.1
電気代	-18.5	10.9	7.8
ガス代	-1.3	-3.1	2.5
他の光熱	0.1	3.1	5.3
上下水道料	0.0	0.0	9.4

### 3-4 家具・家事用品

家具・家事用品は121.0となり、前年に比べ2.7%の上昇となった。

上昇した項目は、室内装備品(4.8%)、家事用消耗品(4.8%)、家庭用耐久財(2.5%)、家事雑貨(1.4%)であった。

一方、下落した項目は、寝具類(3.8%)であった。

図14 家具・家事用品指数の月別の動き

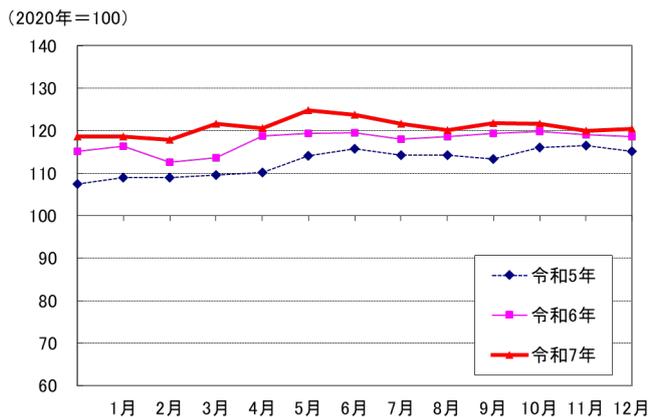


表7 家事・家具用品の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	5年	6年	7年
家具・家事用品	7.8	4.2	2.7
家庭用耐久財	9.0	3.2	2.5
室内装備品	13.7	8.0	4.8
寝具類	-0.1	2.3	-3.8
家事雑貨	11.8	5.2	1.4
家事用消耗品	7.2	5.9	4.8
家事サービス	0.8	0.5	3.1

### 3-5 被服及び履物

被服及び履物は110.3となり、前年に比べ2.3%の上昇となった。

上昇した項目は、履物類(6.8%)、衣料(3.3%)、被服関連サービス(1.1%)、他の被服(0.5%)であった。

一方、下落した項目は、シャツ・セーター・下着類(0.2%)であった。

図15 被服及び履物指数の月別の動き

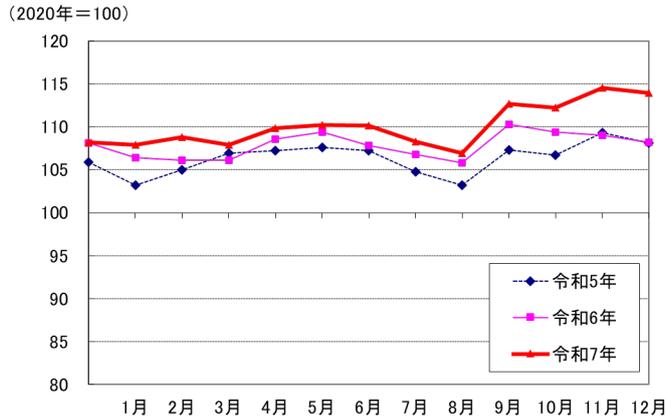


表8 被服及び履物の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	5年	6年	7年
被服及び履物	4.5	1.4	2.3
衣料	1.7	5.5	3.3
和服	0.0	0.0	0.0
洋服	1.7	5.5	3.3
シャツ・セーター・下着類	8.9	-1.8	-0.2
シャツ・セーター類	8.7	-5.0	0.7
下着類	9.1	5.5	-1.9
履物類	5.1	-3.1	6.8
他の被服	2.1	-0.4	0.5
被服関連サービス	2.4	3.5	1.1

### 3-6 保健医療

保健医療は100.8となり、前年に比べ1.1%の上昇となった。

上昇した項目は、医薬品・健康保持用摂取品(2.9%)、保健医療サービス(0.6%)、保健医療用品・器具(0.5%)であった。

図16 保健医療指数の月別の動き

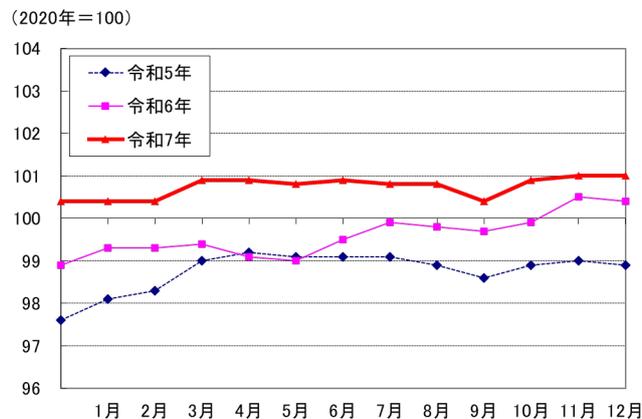


表9 保健医療の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	5年	6年	7年
保健医療	1.4	0.8	1.1
医薬品・健康保持用摂取品	3.8	3.2	2.9
保健医療用品・器具	3.2	0.5	0.5
保健医療サービス	-0.1	-0.1	0.6

### 3-7 交通・通信

交通・通信は97.1となり、前年に比べ2.7%の上昇となった。

上昇した項目は、通信(4.2%)、自動車等関係費(2.5%)、交通(0.6%)であった。

図17 交通・通信指数の月別の動き

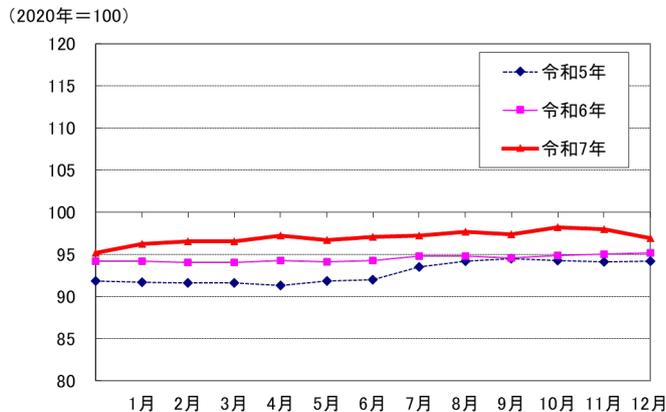


表10 交通・通信の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	5年	6年	7年
交通・通信	1.9	1.7	2.7
交通	2.3	3.1	0.6
自動車等関係費	0.0	2.6	2.5
通信	6.3	-0.8	4.2

### 3-8 教育

教育は99.1となり、前年に比べ2.8%の下落となった。

上昇した項目は、補習教育(2.2%)、教科書・学習参考教材(1.1%)であった。

一方、下落した項目は、授業料等(5.4%)であった。

図18 教育指数の月別の動き

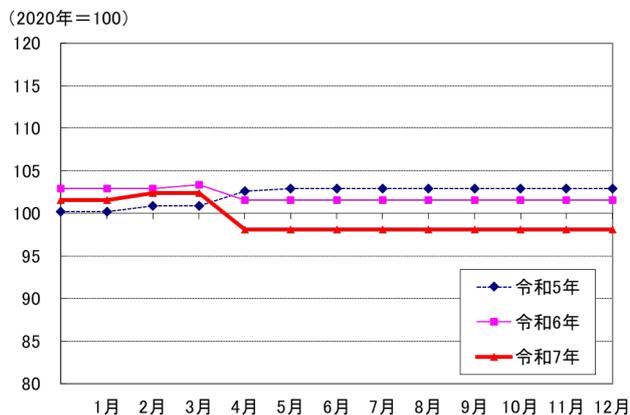


表11 教育の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	5年	6年	7年
教育	2.2	-0.3	-2.8
授業料等	0.5	0.5	-5.4
教科書・学習参考教材	1.2	3.1	1.1
補習教育	5.7	-2.1	2.2

### 3-9 教養娯楽

教養娯楽は112.8となり、1.6%の上昇となった。

上昇した項目は、書籍・他の印刷物（3.7%）、教養娯楽用品（1.7%）、教養娯楽サービス（1.4%）であった。

一方、下落した項目は、教養娯楽用耐久財（1.2%）であった。

図19 教養娯楽指数の月別の動き

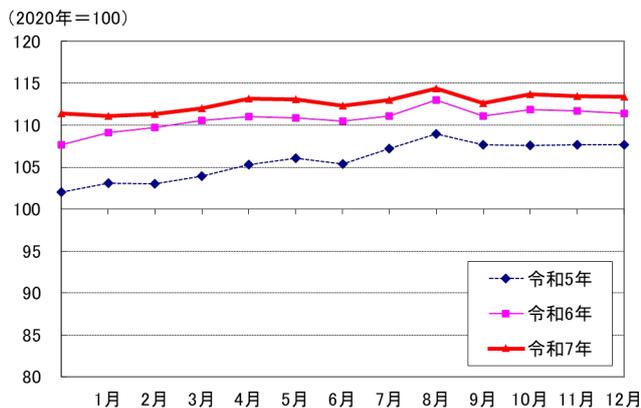


表12 教養娯楽の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	5年	6年	7年
教養娯楽	3.5	4.6	1.6
教養娯楽用耐久財	2.1	2.0	-1.2
教養娯楽用品	5.1	4.1	1.7
書籍・他の印刷物	4.9	3.8	3.7
教養娯楽サービス	2.7	5.3	1.4

### 3-10 諸雑費

諸雑費は105.5となり、前年に比べ1.7%の上昇となった。

上昇した項目は、理美容サービス（4.6%）、身の回り用品（2.1%）、他の諸雑費（1.2%）、理美容用品（0.5%）、たばこ（0.5%）であった。

図20 諸雑費指数の月別の動き

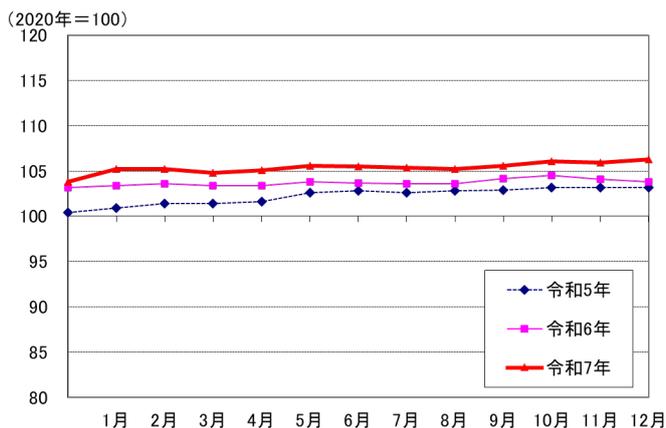


表13 諸雑費の中分類別前年比の動き

中分類	前年比の動き (%)		
	5年	6年	7年
諸雑費	1.5	1.3	1.7
理美容サービス	0.6	1.0	4.6
理美容用品	-0.4	0.6	0.5
身の回り用品	11.6	6.5	2.1
たばこ	0.5	0.2	0.5
他の諸雑費	0.9	0.8	1.2